

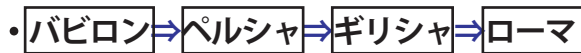
# 救い主イエスの誕生



## ルカの福音書2:1~7

そのころ、全世界の住民登録をせよという勅令が、皇帝アウグストから出た。・・・それで、人々はみな、登録のために、それぞれ自分の町に向かって行った。ヨセフもガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。彼は、ダビデの家系であり血筋でもあったので、身重になっているいなずけの妻マリヤもいっしょに登録するためであった。ところが、彼らがそこにいる間に、マリヤは月が満ちて、男子の初子を産んだ。それで、布にくるんで、飼葉おけに寝かせた。

### 皇帝アウグスト



ダ  
ニ  
エ  
ル  
2  
章



- 金 バビロン BC606年～
- 銀 ペルシャ BC536年～
- 銅 ギリシャ BC330年～
- 鉄 ローマ帝国 BC27年～
- 鉄と粘土 終わりの時代

ローマ：王政 → 共和制 → 帝政

## 社会状況の変化

### メシア待望の高まり

- **パックス・ロマーナ**（ローマによる平和）  
ローマ軍による道路の建設、整備
- **ユダヤ人」の会堂**（シナゴグ）が各地に  
ユダヤ人たち異邦人たちの霊的渴望  
パリサイ派は口伝律法を聖書以上に重んじる  
サドカイ派は親ローマ、住民から非支持
- **ギリシャ語旧約聖書**（70人訳聖書）  
ヘブル語を話さないユダヤ人の増加
- **先駆者バプテスマのヨハネの誕生**

### エッセイの株（切り株）から

エッセイの根株から新芽が生え、その根から若枝が出て実を結ぶ。その上に、主の霊がとどまる。  
(イザヤ11:1 ~2)

### 暗闇に光

暗やみの中にすわっていた民は偉大な光を見、死の地と死の陰にすわっていた人々に、光が上った。  
(マタイ4:16)

神にとって不可能なことは一つも…

ナザレからベツレヘム直線で120km

飼い葉おけで

### 喜びの知らせ

羊飼いたちは、見聞きしたことが、全部御使いの話のとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。  
(ルカ2:20)

### イエス・キリストの系図

• **マタイの福音書の系図**(ダビデの子ソロモンの系図)  
アブラハムの子孫、ダビデの子孫、イエス・キリストの系図。  
(マタイ1:1)

イエスの義父（養父）**ヨセフの系図**

法的な父ヨセフ

• **ルカの福音書の系図**(ダビデの子ナタンの系図)  
教えを始められたとき、イエスはおよそ三十歳で、人々からヨセフの子とされていた。このヨセフは、ヘリの子、順次さかのぼって、  
(ルカ3:23)

イエスの母**マリアの系図**

ヘリはマリアの父

ヘリはヨセフの義父

## 救い主誕生の預言

それゆえ、主みずから、あなたがたに一つのしるしを与えられる。見よ。**処女が身ごもっている**。そして男の子を産み、その名を『**インマヌエル**』と名づける。(イザヤ7:14)

ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその方にあり、その名は『**不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君**』と呼ばれる。(イザヤ9:6)

**ベツレヘム、エフラテ**よ。あなたはユダの氏族の中で最も小さいものだが、あなたのうちから、私のために、イスラエルの支配者になる者が出る。その出ることは、昔から永遠の昔からの定めである。(ミカ5:2)

シオンの娘よ。大いに喜べ。エルサレムの娘よ。喜び叫べ。見よ。あなたの王があなたのところに来られる。この方は**正しい方で、救いを賜り、柔和でロバに乗られる**。それも、**雌ロバの子の子ロバ**に。(ゼカリヤ9:9)

## 十字架の預言

わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と**女の子孫**との間に、敵意を置く。彼は、おまえの**頭を踏み砕き**、おまえは、彼のかかとかみつく。

(創世記3:15)

神である主は、アダムとその妻のために、**皮の衣**を作り、彼らに着せてくださった。

(創世記3:21)

犬どもが私を取り囲み、悪者どもの群れが、私を取り巻き、私の手足を引き裂きました。私は私の骨をみな数えることができます。彼らは私を眺め、私を見ています。彼らは私の着物を互いに分け合い、私のひとつの**着物をくじ引き**にします。

(詩篇22:16~18)

わたしは、ダビデの家とエルサレムの住民の上に、恵みと哀願の霊を注ぐ。彼らは、**自分たちが突き刺した者**、わたしを仰ぎ見、ひとり子を失って嘆くように、その者のために嘆き、初子を失って激しく泣くように、その者のために激しく泣く。(ゼカリヤ12:10)

## 苦難の僕の預言

彼はさげすまれ、人々からの**け者**にされ、**悲しみの人**で病を知っていた。人が顔をそむけるほど**さげすまれ**、私たちも彼を**尊ばなかった**。

まことに、彼は**私たちの病を負い**、私たちの**痛みをになった**。だが、私たちは思った。彼は**罰せられ**、神に打たれ、苦しめられたのだと。

しかし、彼は、**私たちのそむきの罪のために**刺し通され、**私たちの咎のために**砕かれた。彼への懲らしめが私たちに**平安をもたらし**、彼の打ち傷によって、私たちはいやされた。

私たちはみな、羊のようにさまよい、おのおの、**自分かつてな道に向かって**行った。しかし、主は、私たちの**すべての咎を彼に負わせた**。

彼は痛めつけられた。彼は苦しんだが、口を開かない。**ほふり場に引かれて行く小羊のように**、毛を刈る者の前で黙っている雌羊のように、彼は口を開かない。(イザヤ53:3~7)

キリストは**人としての性質**をもって現われ、自分を卑しくし、死にまで従い、実に**十字架の死にまでも従われた**のです。(ピリピ2:8)